

経営革新セミナー(5)「大廃業時代に中小企業が採るべき事業承継戦略」

1. 概要

◇テーマ：

経営者の高齢化、後継者問題は深刻化しており、廃業を余儀なくされるケースが増加しています。こうした大廃業時代にあっては、事業や財務の磨き上げを通じた事業再生プロセスによる事業承継が不可欠となります。事業承継を考える場合、まずは、後継者が事業に魅力を感じ「引き継ぎたい」と思えるように、事業価値の向上や財務内容の改善を図ることが重要です。

具体的には、自社の経営状況や経営課題を把握し、債務超過、借入過多、リスク対応、経営者保証等のネックを払拭・克服していくことが最優先となってきます。

事業承継における、「ぼんやりとした不安」の解消に向けて、実効性のある戦略を一緒に考えましょう。

◇開催日時：令和5年7月26日(木) 14:00~15:30

◇会場：①ウイックあいち(名古屋市市中村区名駅4-4-38) 14F セミナールーム
②Web配信(Zoomを使用)

◇参加費用：無料

◇対象：中小企業経営者・担当者等

◇定員：①10名 ②40名

◇主催：公益財団法人あいち産業振興機構

2. タイムテーブル

・14:00~15:30「大廃業時代に中小企業が採るべき事業承継戦略」

【講師】(公財) あいち産業振興機構 金融担当マネージャー 真鍋 泰博

・15:30~ 個別相談会

結果報告

16名の参加申込があり、最終的に当日は9名(来訪3名・オンライン6名)の参加となりました。

最初に、中小企業の事業承継を取り巻く現状、事業承継の種類、事業承継の構成要素として人(経営)、資産(モノ)、知的資産(目に見えない)があることを説明しました。

続いて、事業承継の準備(=プレ承継の段階)において、①経営状況・経営課題等の把握(見える化) ②事業承継に向けた経営改善(磨き上げ)が重要である旨を解説しました。

(会場風景)



(講師：(公財) あいち産業振興機構 金融担当マネージャー 真鍋 泰博)

参加者の感想

Aさん

後継者が今年入社し引き継ぐ予定だが、経営環境が非常に厳しい中、今後の取組みについてとても参考になった。

Bさん

全体のアウトフレームが理解でき、とても細かく踏みこんだ内容でためになった。

Cさん

留意点がよく整理されていて、わかりやすかった。

以上